安威川ダム　第96回岩盤判定会議　議事要旨

日　　時：令和２年１２月７日（月）　１４：００～16：00
場　　所：安威川ダム建設工事ＪＶ事務所　会議室
出 席 者：別紙「出席者一覧」のとおり
資　　料：第９６回 岩盤判定会議資料（別冊資料含む）
検査対象：＜地盤検査＞

コアフィルター敷	左岸部：No.16+14～No.17+10.4
ロック敷	右岸上流部：No.6+18～No.7+16、DC-18～DC-32
ロック敷	右岸下流部：No.6+18～No.8+5、DC+18～DC+47
ロック敷	左岸上流部：No.14+11～No.17、DC-19～DC-95
ロック敷	左岸下流部：No.16+7～No.17+1、DC+19～DC+84

主な指摘事項（地盤検査の記録に掲載するもの）

- 表層の風化の進行が早い箇所については、盛立直前に風化部を除去すること。
- オーバーハング部は、掘削除去もしくは細粒材等で充填・整形すること。

概　　要

〇前回議事要旨および是正報告資料に関する指摘事項
- なし

〇資料に関する指摘事項
- 検査対象のコアフィルター敷き左岸部の測線（No.16+148）は（No.16+14）の誤りであるため、修正すること。
- P15、P31に描かれたF-6断層の一部に着色漏れがあるので修正すること。

〇現場における指摘・是正事項

（右岸側）
- No.7+0～2、DC+43～45 付近の岩級区分でCLｈ級と表示されている部分を、CLℓ級に修正すること。
- No.7+15～19、DC+23～25 付近の亀裂とオーバーハング部はモルタルで充填・整形すること。
- No.16+15～18 付近のアプライトより下流側の岩級区分でCLｈ級と表示されている部分を、CLℓ 級に修正すること。
- No.17+4～10 付近のF-L 断層より高位標高部（Qd）の浮石を除去すること。

（左岸側）
- NO.14+11～No.15、DC-72～96 付近の表層は風化が早いため、盛立直前に風化部を除去すること。
- No.16+10～18、DC+78 付近のアプライト脈が抜け落ちた箇所については、オー

バーハングを除去し、その下部の隙間を細粒ロックで充填すること。

・No.16+18、DC+60～62 付近の CL h 級部の隙間を細粒ロックで充填すること。

・No.17、DC+50 および No.16+8、DC+28 付近の木根を除去すること。

〇その他の意見

・特になし。

＜地盤検査官のコメント＞

前回までの指摘事項について、写真等により是正完了を確認した。

本日検査した岩盤は所定の基礎岩盤であることを確認した。

今回の検査範囲には、風化が早くマサ化しやすい箇所があるので、盛立直前に表面の風化している部分を切削除去すること。